

# 校長室より

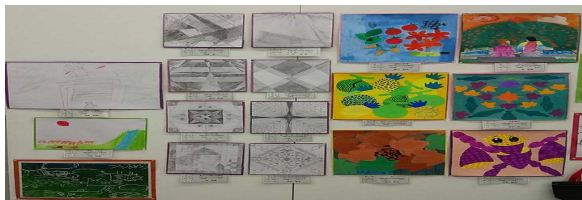
令和 3年 2月26日  
校長 植野 博之

2月も終わりに近づき、3月となります。  
3月は卒業式のシーズンであり、旅立ちの時です。それぞれが決めた進路に向け、歩みます。  
高等部3年生もそれぞれの夢や希望に向かいます。  
先日、それぞれの10年後の夢やしてみたいことを聞いてみたところ、理学療法士として働きたい、大きい車に乗りたい、親や友だちを自分が運転する車でスノーボードに連れて行きたい、とにかく健康で心も体も元気になりたい、まだわからないな〜等、語ってくれました。  
自分の10年後の姿を想像し、夢やしてみたいことを見つけ、それに向かって一歩一歩歩んでくれたらなと思います。  
通学生高等部の卒業式の予行では、少し緊張しながらも入場、退場や卒業証書授与、答辞の練習をしている凛々しい姿がとても印象的でした。  
高等部卒業という大きな節目を超えて、勇気と希望をもって歩いていきましょう！



## 和歌山かがやき展！

2月10日（水）～15日（月）和歌山県民文化会館にて和歌山県の特別支援教育の児童生徒による作品展が開かれました。  
みはま支援学校からも多くの作品を展示し、個性あふれる作品や高度で繊細な作品に、観覧者も足を止めて魅入られていました。  
今年は8月に全国高等学校総合文化祭、11月に全国障害者芸術・文化祭が和歌山で開かれます。児童生徒の作品や生徒達のパフォーマンスを披露していきたいです。



## みはま支援学校 学部研修報告会をしました！

2月10日(水)みはま支援学校体育館にて、研究研修部主催の校内学部研修報告会を実施しました。

今年度のテーマは主体性を育む専門性の向上です。

感染対策を施しながら、今年度一学部、二学部ともに取り組んできた6つのテーマの研究成果を互いに報告し合いました。

事前に取り組んだ各グループの研修や授業の様子を先生達は各自ビデオで視聴した上で報告会に参加しました。

体育館に6本のポスターを貼り、15分単位で報告者が発表します。

発表者は発表へ向けて、発表方法を工夫したり、教材や支援方法等わかりやすく報告できるよう、お互いの研鑽を深めました。次年度もさらに実態把握や支援方法等を広げることに繋がっていきます。



### 令和2年度学部研修 グループ別研修テーマ

【一学部（和歌山病院入院生）	みる・きく	自立活動	生活】
【二学部（通学生）	自立活動	授業改善	困り感の解決】

## 生徒作品！

### 高等部選択芸術による共同作品【段ボール作品】

